

現地校も日本との実りある学校交流を希望

タイ修学旅行現地研修会レポート

(財)全国修学旅行研究協会

海外修学旅行未実施の高校にあっては、既に多くの学校が訪問している国ではなく、新しい訪問先を研究している国である。そのうちから今回の研修は有意義なものになるのではとの期待があった。

タイ国政府職員が同行してくれたこともあり、有名観光地・史跡だけでなく、観光では行けない所も見てくれた。私たちにすべてをさらけ出して見せ、正しく理解した上

で修学旅行に来てほしいとの政府の熱い思いが伝わってきた。

主な訪問先・セミナーは次のとおりである。

●バムランロード総合病院(バンコク)

修学旅行生が病気になつた時、日本語で対応してもらえらる総合病院。24時間態勢で、設備・スタッフも充実している。

●プランテーパー財団(バンコク)

スラムの中にある貧困層の子供たちを支援している。経済的理由で教育を受ける機会を失った子どもたちを教育(学校)し、生活全般にわたって支援している。設立者はスラムに育った女性で(1968年設立、当時16才)、周りの子どもたちを少くも教育の機会を与えたいとの願いから託児所を開設し、現在国会議

員として恵まれない人たちのために活動を続けている。同財団職員も案内でスラム街を見せよう。日本人ボランティアが通訳を義務付けてくれた。

●パンヤワラクススクール(バンコク)

生徒約2500人、職員数104人。12才から18才の子ど

も感じた。この学校で、古くは舞踊や古典音楽を週2時間学習する。当初の計画にはなかつたが、三人の女生徒が断つて約1万人(関西地区が中心)、16年度は約2万人、それ以降も増加することが見込まれるとの報告があった。

今回の現地研修に参加して感じたことを何点か挙げると、①100%



プランテーパー財団でスラムの概況の説明を受ける

た日は休日も感じた。この学校で、古くは舞踊や古典音楽を週2時間学習する。当初の計画にはなかつたが、三人の女生徒が断つて約1万人(関西地区が中心)、16年度は約2万人、それ以降も増加することが見込まれるとの報告があった。

今回の現地研修に参加して感じたことを何点か挙げると、①100%

安全という場所はないが、ホテルの従業員が安心できる、という良さはある。しかし、①季節に制約がある。②雨期(7月10月)は避ける方がいい。③衛生面での心配がある。(日本のように水道水が飲めない。)④タイ料理を3、4日間食べることができない。⑤慣れればおいしいが、短い期間に馴染めるか。⑥宿舎では日本食も相手が準備してくれる。⑦費用が高つく等の課題も感じた。最後に、研修全体を通して受けた初訪問の印象は、出発前に政府観光庁の人から聞かされた「タイは魅力に満ちた国です。」の言葉に偽り



パンヤワラクススクールの体育大会の応援風景

も感じた。この学校で、古くは舞踊や古典音楽を週2時間学習する。当初の計画にはなかつたが、三人の女生徒が断つて約1万人(関西地区が中心)、16年度は約2万人、それ以降も増加することが見込まれるとの報告があった。

今回の現地研修に参加して感じたことを何点か挙げると、①100%

マレーシア政府観光局(東京)は、来る3月27日(木)東京で首都圏の高等学校、教育旅行担当エージェンツを対象にマレーシア修学旅行ビデオ発表会を開催する。

この発表会は、2002年から試行中の東京都立高校3校の海外修学旅行のなかから、マレーシア海外修学旅行を実施した都立国際高校の実施事例報告と同様の修学旅行中の状況をビデオで発表する。

2002年における都立高校の試行先は、飛鳥高校が韓国、蔵前工業高校がオーストラリア、2003年は飛鳥高校がシンガポール、国際高校では韓国が予定されている。詳細問合せはマレーシア政府観光局東京支局へ

Tel: 03-3501-8694
・日時 3月27日(木) 11時~13時
・会場 第一ホテル東京(東京都港区新橋1-2-6)

都立高校の海外修学旅行試行事例を発表

3月27日 マレーシア修学旅行ビデオ発表会を開催

奈良市への修学旅行生は87万人、対前年92%

平成13年奈良市入込観光客数調査報告から

奈良市経済部観光課が発行の平成13年奈良市入込観光客数調査報告書によると、平成13年中に全国から奈良市を訪れた修学旅行生(日帰り・宿泊)は87万人(前年比91.8%)で依然減少傾向を続けていることが明らかになった。修学旅行生の減少に比して、一般観光客数は宿泊・日帰りとも増加している。

奈良市は京都市とともに、その歴史的・文化的遺産の学習地として、前年に比べ学校数で10

増えている。修学旅行生は前年比92%で減少している。修学旅行生の減少に比して、一般観光客数は宿泊・日帰りとも増加している。

奈良市は京都市とともに、その歴史的・文化的遺産の学習地として、前年に比べ学校数で10

表1 修学旅行入込生徒数・宿泊生徒数推移 (単位:千人)

年	入込生徒数	指数	宿泊人数	指数
平成11年	1,128	100	188	100
平成12年	948	84.0	158	84.0
平成13年	870	77.1	145	77.1

表2 校種別宿泊校数・生徒数推移 (単位:校、人)

年	小学校	中学校	高校	盲・聾・養護	合計
平成11年	716	688	171	28	736
平成12年	54,564	97,358	35,828	1,603	188,486
平成13年	627	627	145	18	1,417
平成12年	48,467	81,453	26,914	1,615	158,449
平成13年	661	534	155	15	1,365
平成13年	48,389	67,145	29,469	217	145,220

上段:校数、下段:生徒数

多彩なステージ、総合学習の定番リゾート!

さらにパワーアップしました

宿泊研修・体験学習・オリエンテーション・各種合宿・修学旅行
インドア施設完備で雨天対策も万全です

●主な体験施設と学習コース

- ・宿泊施設(450名収容)・グラウンド・体育館・交流研修館・文化ホール(600名収容)・テニスコート・室内温水プール・乗馬・ハイキング・ウォークラリー・陶芸教室・かごみ教室・スポーツ体験・ダルマの絵付け・テーブルマナーなど

●交通ガイド

(バス)東北自動車道・白河ICよりR289経由45分
常磐自動車道・那珂ICよりR118経由100分
(JR)東北新幹線・新白河駅よりバス40分

ルネサンス
リゾートスポーツプラザ
〒963-6123 福島県東白川郡棚倉町関口
TEL 0247-33-4111 FAX 33-7100
http://www.naf.co.jp/r-tngr

豊かな自然が息づく湖尻高原の中心。箱根高原ホテルは、深い緑の中に700名収容の大ホールや、中小の研修室など、数々の施設が整っています。その他体験コースもいろいろ。心へのこる思い出づくり。感動づくりに素晴らしい環境です。

箱根高原ホテル

〒250-0500 神奈川県足柄下郡箱根町湖尻
☎(0460)4-8595代 FAX.(0460)4-9488

湖尻高原の大自然に抱かれて
ハードル・コミュニケーションをお約束します。

●修学旅行/林間学校/スキー体験学習

奥日光の自然と仲間たちとの語らい.....

夏は林間学校、冬はスキー
自然探勝の基地として日光国立公園内にたつ当ホテルをご利用ください
鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/高校生450名収容/大浴場あり

奥日光高原ホテル

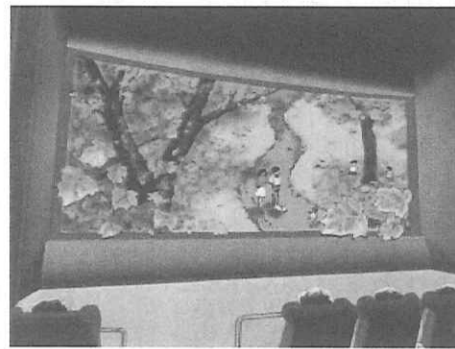
〒321-1662 栃木県日光市湯元温泉
TEL. 0288(62)2121(代表)

人と防災未来センター第2期 人未来館4月26日新たにオープン

ひとみらいかん
ひらけ

阪神淡路大震災の経験と教訓を後世に継承し、国内外の防災研究拠点として昨年春開館した「人と防災未来センター」の第2期施設「人未来館」が4月26日(土)にオープンする。

1期の防災未来館が大震災の発生直後から復興が進む現在までの姿を伝えているのに対し、人未来館は震災で多くの尊厳を失ったことを再認識した「いのちの尊厳」とボランティア活動などを通じて学んだ「ともに生きる」をテーマ



ココロのシアター

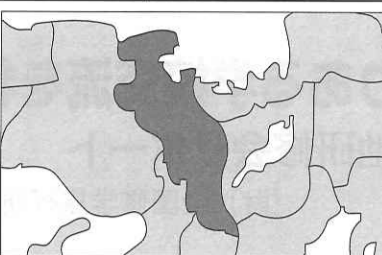
1本のユリノキに生まれた葉っぱのフレディの経験を通して命の慈しみを学び、生きる勇気が湧いてくる3Dシアター

に、「いのち」について共に考え体験する空間を創出している。人未来館の展示はさまざまな生き物が共生している森をモチーフに、自然・人・社会の3つの対話により「このころからだ」の不思議、しんくみを学ぶ「人のゾーン」などの空間がある。2期施設にはアジア防

災センター、国連関係施設などの国際的な防災機関も入居する。各施設は2階のブリッジで連絡されるが、人未来館のオープンに伴い、開館時間の変更や共通入館料金が設定される予定である。詳細は人と防災未来センター <http://www.dti.ne.jp/>

山口県教育旅行説明会を開催

山口県修学旅行誘致促進協議会は去る1月31日東京で、首都圏の公立高校を対象にした「山口県教育旅行プログラム」の提案、意見交換が行われた。近代史を語る上で山口県の排出した人材やその影響は大きく、高校日本文史の教科書にも記述は多い。また、独特の感性で自他のまなざしという



修学旅行 最新お国じまん³²
「～京都その1～」

グループ活動の計画にあわせて体験内容をサポートしています

修学旅行がバスの団体型からグループ型になることによって飛躍的に受け入れ先が拡大しました。また、グループでの行動ということで子供たちが「計画書」を作成するというステップが生まれ、また、地下鉄、市バスなどを乗り継いで目的地に行く「交通の下調べ」も必要になってきます。今回、修学旅行の学習プランの作成について相談を受けてくれる施設や最近の新しい施設、ノーベル賞の受賞などの素地となった施設などを紹介します。とりわけ*マークの施設は、京都市の公共施設でグループの質問事項をまとめて事前にFAXか電話で相談してもらおうと、きめ細かな学習体験の体制を整えることができます。京都での調査もさることながら、FAX用紙にまとめあげることやどきどきしながら施設に電話することも大切な体験と考えているからです。職員等が対応しますので、ぜひ、子供たちにチャレンジさせてください。また、先生から事前に「子供たちが連絡する旨」FAX等いただければ幸いです。

おすすめの学習素材

- *1 芸能のことなら見学・体験ができる・・・京都芸術センター
レトロな小学校の建物で、芸術体験ができるのが「京都芸術センター」です。「京都の芸術のことならすべてがわかってしまう」を目指して、様々な芸術分野の展示会や公演を企画・実施し、若手芸術家の活動支援や市民との芸術家の交流事業を行っています。京都芸術センターの事業や制作の現場を見学したり、伝統芸能などの体験ができます。芸術センターの事業への参加はもちろん、特別に教室を開催することもできます。芸術の楽しさをうまくリードしてくれる人材がそろっていますので、事前にご希望をお知らせください。
・所在地 〒604-8156 京都市中京区室町通り蛸薬師下町山伏町546-2
・電話 075-213-1000 ・FAX 075-213-1004 ・入場料 無料 体験教室は有料
・休館日 祇園祭のため(7月14日～7月16日/午前10:00～午後8:00)
・アクセス 地下鉄烏丸線/東西線「四条駅」市バス四条烏丸駅
・ホームページ <http://www.kac.or.jp/>
- *2 暮らしの知恵が満載・・・四条京町家
京都1000年の歴史の中で、人々の知恵がストックされてきたのが「町家」です。「風」「明かり」「涼」「自然」を家の中に取り込み、床の間などをつくって家の中にもメリハリをつけています。連絡を入れてもらうと、職員が館内を案内します。どこでも写真をとってください。写真付で自分なりのレポートをつくることができます。芸術センターと歩いて5分ほどの距離です。併せてみることもできます。
・所在地 〒600-8493 京都市下京区四条通り西洞院東入郭山町11
・電話 075-213-0350 ・FAX 075-213-0834 ・入場料 無料 休館日 水曜日(午前11:00～午後9:00) ・アクセス 地下鉄烏丸線/東西線「四条駅」市バス四条烏丸駅
・ホームページ <http://kougei.kmir.city.kyoto.jp/stdy/kyo-machiya/kyo-machiya.html>
- *3 伝統産品のメッカ・・・みやこメッセ 京都市伝統産業ふれあい館
京都の伝統産品を一堂に集めたミュージアムがこのふれあい館です。染物、焼き物、漆器など、ありとあらゆるジャンルがそろっており、それぞれに詳しい説明が施されており、各種ご質問にもお答えできます。また、製造工程なども紹介され、映像でわかりやすく説明されています。現在、染色を中心にTシャツ、ハンカチの体験教室を行っています。少人数でもきめ細かな対応です。事前の相談により、職人の手配等がつくと、様々なジャンルの体験教室を実施してくれます。
・所在地 〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1
・電話 075-762-2670 ・FAX 075-761-7121
・入場料 無料 体験教室は有料 休館日 なし(午前9:00～午後5:00)
・アクセス 地下鉄東西線「東山駅」市バス「京都府会館・美術館前」
・ホームページ <http://web.kyoto-net.or.jp/org/fureaika/>
- *4 生きた国際体験を行う・・・京都市国際交流会館
海外の様々な情報が集まり、京都と海外を結ぶ拠点が京都市国際交流会館です。大きなロビーもあり、留学生の方々がくつろいでいるので、気軽に懇談することもできます。また、会館には中国、韓国、マレーシア、ロシア、などからの留学生が働いており、それらの職員の方から母国のことについて話をきいたり、色々な質問をすることができます。グループなどで相談して聞きたいことを事前にFAXしておく、より掘り下げた内容の話をきかせてくれます。職員の出動日や会館のイベントなどもあるので事前に連絡をいれていく必要があります。
・所在地 〒606-8436京都市左京区栗田鳥居町2-1
・電話 075-752-3010 ・FAX 075-752-3510
・入場料 無料 休館日 月曜日(午前9:00～午後9:00)
・アクセス 地下鉄東西線「蹴上駅」・ホームページ <http://www.kcif.or.jp/>



京都伝統産業ふれあい館：常設展示会場

修学旅行新聞休刊のお知らせ

昭和32年12月創刊の当新聞は、来月3月号(3月10日発行)をもって以後休刊いたします。永年ご愛読いただきありがとうございます。

なお、新年度よりインターネットによる「web修学旅行新聞」を発信し、さらに内容の充実と情報の広がりをはかります。

賛助会員への入会ご案内

(財)全国修学旅行研究協会は、本財団の健全かつ着実な事業活動の遂行に資することを目的として、広く社会の法人、その他団体及び個人に賛助会員としての加入をお願いしています。

○賛助会費は、年会費1口3千円とし、団体会員10口以上、個人会員1口以上です。

○賛助会員についてのお問合せは、本財団までお問合せ下さい。資料及び申込み書をお送りいたします。

【お問合せ先】
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-6-8 九段南ビル6F
(財)全国修学旅行研究協会 Tel.03-5275-6651 Fax 03-5275-6653

東京都交通局で発売中の「都電・都バス・都営地下鉄 一日乗車券」

体験学習・グループ活動に最適です!!
一日中いくら乗っても700円 都区内をすすみますまで回れる。都営バスの交通網。バスだから東京がよく見える。大江戸線も利用できて、スピーディーな移動も可能。

都営バス、都営地下鉄、都電に一日に限り **ぜったいおすすめ、乗り放題!!**

お台場にも行けるよ!!

中学生 ¥700 小学生 ¥350

お申し込みは簡単! 御宿泊先までお届けいたします。(但し、23区内に限りです。)
お申し込みいただいた方には、都営バス路線案内図・みんくるガイドや都内の見学・体験施設をご紹介している資料等を、ご希望によりご送付いたします。

電話一本でOK!

東京都交通局自動車部営業課 TEL:03-5320-6117・6114 FAX:5388-1657 受付時間 AM9:00～PM5:00

交通アクセスなど問合せ先：京都館(京都市運営)観光コーナー
所在地：107-6001 東京都港区赤坂1丁目12番32号アーク森ビル1F 赤坂アークヒルズ
銀座線：溜池山王駅13番出口 南北線：六本木一丁目駅3番出口
電話：03-5562-0041 FAX：03-3560-3598

修学旅行資料は当社におまかせください

1.手づくりのしおりはユニット資料で

- ユニットは全96種、全国の修学旅行ゾーンが16ページ、または8ページ(2色刷、カラー刷)にまとめてあります。サイズA5判で一般的な教科書と同じサイズになっています。
- 御校の旅行日程と活動内容にマッチした資料が自由に選択できます。
- 元祖「総合的な学習」資料を掲載し、写真・イラスト・図版も豊富に掲載しています。
- 旅行要項にとじ込めば、さらに充実した「しおり」になります。
- 「しおり」を地元で印刷・製本される場合は折りずみ、未断裁の半製品を送付します。

2.現地の班別自主研修は乗物ガイド&マップで

京都散策乗物ガイド(食事・買物情報) 奈良散策乗物ガイド 京都散策マップ(B2判)
奈良大和路散策マップ(A2判) 東京散策乗物ガイド 東京散策マップ(A2判)
長崎散策乗物ガイド(体験・食事、みやげ情報) 長崎散策マップ(B2判)

3.事前・事後の学習はじっくりビデオで

京都(Ⅰ)、(Ⅱ) 京都散策ガイド 奈良(Ⅰ)、(Ⅱ) 東京散策ガイド 日光 鎌倉

カタログ・資料進呈 株式会社教材研究所 TEL.075-681-1591 詳細はお電話ください FAX.075-671-0538

〒601-8417 京都市南区西九条鳥居口町5 ●<http://www.kit-net.ne.jp/> kyozei@kit-net.ne.jp

やりたいことって何だろう、見つけよう自分の夢を。

JR学研都市線 祝園駅
近鉄京都線 新祝園駅
下車バス6分

新大阪 JR東海道新幹線
京橋 JR学研都市線
難波 近鉄奈良線 奈良

私のしごと館 2003年関西にオープン!

財団法人産業雇用安定センター 私のしごと館運営準備推進本部
〒110-0016 東京都台東区台東2-27-3 NSKビル4階 Tel.03-5818-3048 Fax.03-5818-2868